

一般社団法人 福島県作業療法士会
2019年度 第4回理事会抄録

日時：2019年10月8日（火）18：00～20：45

場所：ほっとあたま 第1会議室

1. 会長挨拶

2. 定足数報告(総務部長)

出席者数 23名（内理事数 13名）県士会定款第30条に基づき成立。

理事：長谷川、木村、五百川、佐藤、田口、根田、今川、松下、椎野、青木、富岡、高野、岡本
福島県リハビリテーション専門職団体協議会事業協力副委員長：宗像 災害対策副委員長：半谷
監事：岡本（宏） 財務部副部長：荒井、総務部副部長：日下部 支部長：高橋、若林、真部、前田、坂本
欠席者 監事：渡邊、支部長：矢吹

3. 三役の会議等出席動向

月日	内容	場所	出席者
8月30日	第18回東北地区介護老人保健施設大会 in 福島開会式	ザ・セレクトン 福島	長谷川敬一
9月13～14日	第42回総合リハビリテーション研究大会	ビッグパレット ふくしま	五百川和明
9月21日	医療創生大学三学部 白衣授与式	医療創生大学	長谷川敬一
10月6日	失語症者向け意思疎通支援者養成講習会 (ST士会)	国際医療看護福祉大学	佐藤正彦 根田英之
10月11日	第3回福島県介護ロボットニーズ・シーズ連携協議会	ふくしま医療機器開発支援センター	長谷川敬一 岡本佳江
10月25日	全国介護ロボットニーズ・シーズ連携協議会推進委員会	東京	長谷川敬一
10月26日	第14回地域リハビリテーション研究大会・研修会	福島県立医科大学	佐藤正彦
11月14日 (予定)	郡山健康科学専門学校 教育課程編成委員会	郡山健康科学	佐藤正彦 岡本宏二
11月24日 (予定)	福島県訪問リハ研修会	福島県農業総合センター	長谷川敬一

4. 議題1(検討・決議事項)

1) 補正予算申請 学術部(根田学術部長)

申請額 30,000円

費用弁償に関する規程に則り上限額の 30,000円を申請したい。⇒承認

2) 補正予算申請 医療保険部(今川部長)

・理由：自動車運転再開に向け先進的に実施している施設見学(1名分の旅費)として旅費の補正予算を申請する。

県中支部：三春町立三春病院 飛知和勝志さん

わたり病院 丹治賢太郎さんの2名を派遣

⇒新潟リハビリテーション病院へ見学旅費 13560円申請。⇒承認

3) 補正予算申請 MTDLP委員会(根田委員長)

申請額 46,370円(交通費、宿泊費) 8/25大阪

理由：今年度の計画の中に含まれていなかった研修会(MTDLP全国連絡会議)に参加したため⇒承認

五百川：予定外な会議に対しての報告についてはどのようなになっているのか。

長谷川：規程弁償内に報告書があるので活用する。

4) 費用弁償に関する規程について(田口財務部長)

規程変更

現行	変更
第2条 2.(3)協会の代議委員総会、学会に参加する場合	2.(3)協会の代議委員総会、学会及び東北作業療法学会に参加する場合

⇒承認

5) 来年度の公開講座について(長谷川会長)

・来年度は6月21日に東北作業療法学会時に公開講座(鎌田實先生、遠藤清次先生)が予定されているため総会後の公開講座は行わずに東北作業療法学会実行委員会による全体説明会を行いたい。⇒承認

6) 福島県リハビリテーション専門職団体協議会事業協力委員会(宗像副委員長)

・自立支援型地域ケア会議参加者基準の修正について
1. 以下の①～③をすべて満たす者
①キャリアが10年以上である
②平成29年度以降の「地域包括ケア推進に資する人材育成研修」研修会またはそれに資する研修会参加の修了証がある
③MTDLP実践研修修了者である
※条件に見合わない場合は地域保健福祉部に推薦状を提出し検討する ⇒承認

7) 今後の福島県地域医療介護総合確保基金事業補助金(介護人材確保対策事業)について、ご検討のお願い(長谷川会長)

1. 立替金などの運用方法について

⇒財務的に立替は難しい

2. 事業内容の見直し

⇒規模の見直しと効果や継続の必要性などから、内容も見直して継続していく。 ⇒承認

8) 第30回東北作業療法学会評議員の選出について(佐藤事務局長)

東北作業療法学会会則 第3章 評議員定数 第8条「本会の評議員は、各県作業療法士会が選出した3名(内1名は県士会長)および学会長と次期学会長の計20名とする」と定められている。来年度は、当県開催であり長谷川会長(学会長)、根田理事(実行委員長)、椎野理事(副実行委員長)、

佐藤理事（学会事務局長）とさせて頂きたい。
⇒承認

9) 「若年がん患者の終末期における在宅ケアの支援」の要望書提出について（高橋県北支部長）

県北支部長が出席する福島市の会議「福島市医療と介護のネットワーク会議」において、福島市在宅医療・介護連携センターの担当者から、若年がん患者の終末期における在宅ケアについて、支援制度が少ない現状があると報告があった。先進的に全国では県や市で条例にて、支援をしているところがあり、福島県や福島市にも要望を出したいとのこと。「福島市医療と介護のネットワーク会議」出席の18団体それぞれで、要望書提出について検討してほしい。

長谷川：内容としては非常に良い話だと思う。単独で要望書を出すのではなく連名で出したほうが威力は大きいと思うので足並みを揃える必要がある。整合性がとれれば署名は可能。 ⇒

承認

10) その他

青木：認知症の人と家族の会の賛助会員について一口10000円
⇒県士会で賛助会員になる。経費は認知症推進委員会より支出 ⇒承認

議題2：報告案件

1) 臨床実習指導者養成推進委員会（五百川委員長）

- 臨床実習指導者講習会の受講申込み（期間：7/1～8/31）が199件あった。
- 委員会で100名を抽選し、9/20に受講可否を申込者へメールにて通知した。
- 8/27に日本作業療法士協会へ本講習会開催の申請を行った。今後、受講者名簿提出（10月上旬）の手続きを進める。
- 11/2（土）13：00～郡山健康科学専門学校にて、本講習会の事前打ち合わせ会議（講師、世話人）を実施する。

2) 学術部（機関誌編集係）

- 査読を協力員に依頼し実施中。

3) 学術部（根田部長）

- 県学会参加申し込み状況→再度文書配布し周知中現在100名程度（9/27現在）
- 10月上旬に学術誌配送。

4) 広報部（高野部長）

- ホームページ移管・改装作業についてマニュアルを更新し、配布する。
- 回覧システムの試行配信、運用開始について試行配信；総務、支部長；支部ごとに日程を相談させて頂きたい。運用開始；10/15（火）を目標としたい。全県配信は総務部、支部内回覧は支部長が配信元となる。

- 作業療法フェスタの開催について（予定）
日時：2019年11月17日（日）13：00～15：00
会場：郡山市民プラザ 大会議室
内容：作業療法体験（障害者体験、手工芸、レクリエーション、職業興味検査）
対象：県内高校104校、郡山地区中学校27校

5) 地域保健福祉部（松下部長）

- OT協会研修 報告：
2019年8月3日（土）・4日（日）東京
「地域ケア会議および介護予防・日常生活支援総合事業に関する人材育成研修会」に地域保健福祉部副部長の平野聖子が出席
- 自立支援型地域ケア会議、OT助言者の報告書、書式変更

6) 福島県リハビリテーション専門職団体協議会事業協力委員会（宗像副委員長）

- 自立支援型地域ケア会議参加者の意見交換会の実施について
- *アンケートの結果を受け松下地域保健福祉部長と協議の結果、以下の日程で委員会主催で実施する。
日時：2019年11月16日（土）13：30～16：00
場所：ほっとあたま
内容：①講義（田村市役所 保健師 助川氏）、②意見交換

7) MTDLP委員会

- MTDLP連絡会議参加（8/25）根田
- 事例報告会 会津支部（9/15）

8) OT協会アンケート

第3回理事会で保留となったOT協会アンケート「協会＝士会員」について
年会費以外のところは同意として提出する。

9) 第30回東北作業療法学会報告（長谷川会長、根田実行委員長）

10) その他

- 日本作業療法士協会 代議委員選挙について（長谷川）長谷川敬一、五百川和明、佐藤正彦、岡本佳江の4名で立候補した。

5. その他

6. 副会長挨拶（五百川副会長）